

## 調査問題の内容

学習指導要領に示されている各領域に基づき、文章中の情報と情報との関係を説明したものとして適切なものを選択する問題、話合いの話題や発言を踏まえ、これからどのように本を選びたいかについて自分の考えを書く問題、表現を工夫して物語の最後の場面を書き、工夫した表現の効果を説明する問題などが出題されています。

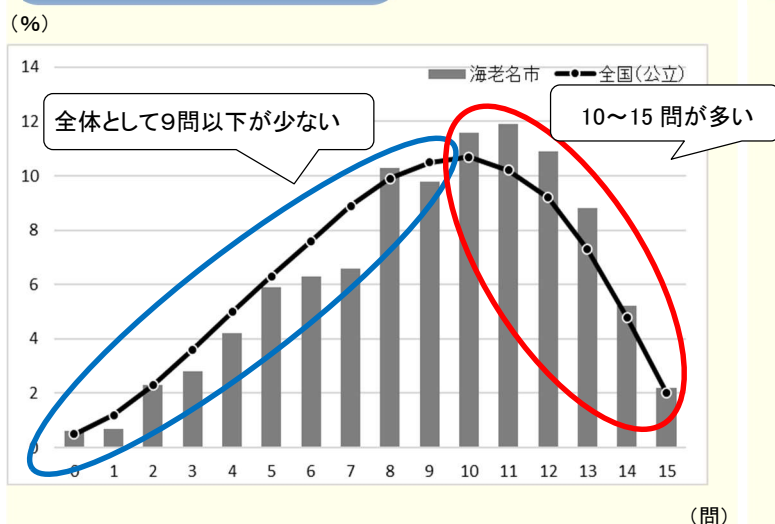
## 全体の結果

|       | 海老名市     | 神奈川県（公立） | 全国（公立）      | 全国との比較 |
|-------|----------|----------|-------------|--------|
| 平均正答率 | 60.8%    | 59.0%    | 58.1%       | 2.7    |
| 平均正答数 | 9.1/15 問 | 8.8/15 問 | 8.7 問 /15 問 | 0.4    |

平均正答率…平均正答数を問題数で割った値の百分率

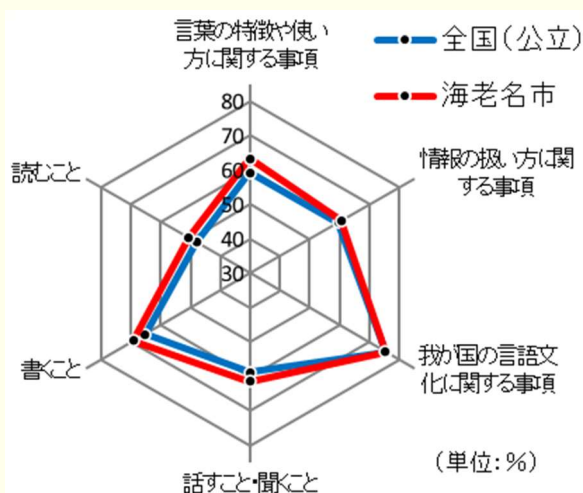
## 正答数分布グラフ

（横軸：正答数、縦軸：割合）



- \* 正答率が80%以上(正答数12～15問)の生徒の割合は、全国と比較して上回っています。
- \* 正答率が、50%以下(正答数0～8問)の生徒の割合は、全国と比較して下回っています。

## 学習指導要領の領域等の平均正答率



- \* 「話すこと・聞くこと」「読むこと」「書くこと」「情報の扱い方に関する事項」「言葉の特徴や使い方に関する事項」の領域は、全国と比較して上回っています。

## 分類・区分別集計結果

| 分類                         | 区分              | 対象<br>問題<br>数 | 平均正答率（％） |            |            | 平均無解答率（％） |            |            |
|----------------------------|-----------------|---------------|----------|------------|------------|-----------|------------|------------|
|                            |                 |               | 海老名市     | 全国<br>（公立） | 全国との<br>比較 | 海老名市      | 全国<br>（公立） | 全国との<br>比較 |
| 学習<br>指導<br>要領<br>の領<br>域等 | 言葉の特徴や使い方に関する事項 | 3 問           | 63.2     | 59.2       | 4.0        | 3.9       | 4.3        | -0.5       |
|                            | 情報の扱い方に関する事項    | 2 問           | 60.6     | 59.6       | 1.0        | 0.5       | 0.6        | -0.1       |
|                            | 我が国の言語文化に関する事項  | 1 問           | 75.5     | 75.6       | -0.1       | 2.1       | 2.3        | -0.2       |
|                            | 話すこと・聞くこと       | 3 問           | 61.4     | 58.8       | 2.6        | 4.1       | 4.6        | -0.5       |
|                            | 書くこと            | 2 問           | 69.2     | 65.3       | 3.9        | 6.8       | 7.9        | -1.1       |
| 問題<br>形式                   | 読むこと            | 4 問           | 50.7     | 47.9       | 2.8        | 2.7       | 3.2        | -0.5       |
|                            | 選択式             | 9 問           | 76.5     | 73.1       | 3.4        | 0.8       | 0.9        | -0.1       |
|                            | 短答式             | 3 問           | 68.5     | 65.6       | 2.9        | 5.4       | 5.7        | -0.3       |
|                            | 記述式             | 3 問           | 72.8     | 68.0       | 4.8        | 9.3       | 11.1       | -1.8       |

## 海老名市の結果についての分析

- 平均正答率、平均正答数を見ると、全国と比べて上回っています。
- 平均正答率が全国を上回った問題は、15 問中 12 問です。また、平均正答率が 80%以上の問題は、15 問中1問(全国は1問)です。
- 平均正答率が全国を上回った 12 問のうち、3ポイント以上上回った問題は7問です。また、記述式の問題は3問ありましたが、そのうち2問が全国を3ポイント以上上回りました。
- 平均無解答率では、全国と同様に、記述式の無解答率が高い傾向がみられます。

## 全国の正答率と差が見られた問題の例

中学校国語のすべての問題は、国立教育政策研究所のホームページで見ることができます。



2一 「図 さまざまな形の葉」の本文中での役割を説明したものとして適切なものを、次の1から4までの中から二つ選びなさい。

趣旨 文章と図とを結び付け、その関係について理解しているかどうかをみる

◇この問題の正答率  
海老名市 35.4%  
全国(公立) 36.3%  
(全国との比較-0.9)

- 正答
- 1 実際の葉の形をたくさん思い浮かべることができるように補助する役割
  - 2 実際の葉の形とそれを表す言葉とを結び付けて捉えられるようにする役割

## 考 察

- 目的や意図に応じて、集めた材料を整理し、伝えたいことを明確にすることについて概ね理解することができています。
- 文章と図表の関係について、図表がどのような効果を表しているのか理解することに課題があります。示されている図表が、文章のどの部分と関連しているのかを確認する等、書き手の伝えたい内容をより正確に読み取り、図表の効果について理解を深める必要があります。

## 指導の改善にむけて

### ◆情報を適切に要約することができるように

- 要約する目的を明確にしたうえで、内容や分量、方法を考えながら目的に応じた適切な要約ができるように指導していきます。また、要約文を書いた後に、基となる文章の内容と齟齬がないか、丁寧に確認する活動を取り入れていきます。

### ◆図表が持つ役割を理解できるように

- 様々な図表(グラフ、写真、イラスト等)がどのように文章と関係付いていて、どのような効果があるのかを確認する活動を取り入れます。さらに雑誌やウェブサイトの文章等、身近なものを教材として取り上げ、実生活と関連付けながら学習することで、より理解を深められると考えます。
- 文章の中に図表を取り入れている筆者の意図について考え、グループ等で話し合う活動を取り入れます。このような活動は、国語科だけでなく、他教科の学習においても行っていきたいと考えます。